

中小企業動向調査

平成 30 年 4 ～ 6 月期の実績

平成 30 年 7 ～ 9 月期の見通し

調査要領

1. 調査目的 川崎市内中小企業の動向調査
2. 調査時期 平成 30 年 6 月上旬
3. 調査方法 当金庫お取引先への郵送
4. 分析方法 各質問項目にかかる D I (Diffusion Index 拡散指数、判断指数) を中心に、過去の調査結果の推移を踏まえて傾向をとらえた。
なお、D I とは選択肢の回答構成比を比較するものであり、例えば、企業の景況感を総合的に示す業況 D I (業況判断指数) についてみると、前期に比べた業況について「良い」、「やや良い」、「変わらず」、「やや悪い」、「悪い」の選択肢のうち、「良い」、「やや良い」と回答した企業の割合から「やや悪い」、「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値を示している。
5. 調査対象企業数、有効回答率等の内訳

	調査対象企業の範囲	対象企業数	回答企業数	回答率 (%)
製造業	従業員数 300 人以下	157	109	69.4
卸売業	〃 100 人以下	47	31	65.9
小売業	〃 50 人以下	72	42	58.3
建設業	〃 300 人以下	93	63	67.7
不動産業	〃 300 人以下	74	53	71.6
運輸業	〃 300 人以下	48	31	64.5
サービス業	〃 50 人以下	162	115	70.9
合計		653	444	67.9

川崎市内の景況感、5期連続横ばい

概況

今期（平成30年4～6月期）の川崎市中小企業の景況感を総合的に示す業況DI（業況判断指数）は、1.6と、前期比1.6ポイント増の横ばいを示した。市内業況DIは、平成29年4～6月期から5期連続横ばい傾向が続いている。

一方、売上額DIは前期比7.1ポイント減の△6.6、収益DIは前期比0.2ポイント減の△6.5を示した。

次期（平成30年7～9月期）業況DIの見通しは、△8.3と今期比9.9ポイント減の後退を予想している。世界的な原油・原料高の影響もあり、特に運輸業・建設業の次期見通しが悪化している。また、全体的な傾向として業種を問わず人手不足が深刻化しており、市内においても全国的な課題に直面している。とりわけ建設業・運輸業をはじめ各企業が人手不足を喫緊の課題として挙げている。この潮流は一朝一夕に改善し得るものとは考え難く、今後も厳しい状況が続くと言わざるを得ない。

○業況DI

今期（平成30年4～6月期）の川崎市中小企業の景況感を総合的に示す業況DI（業況判断指数）は、1.6と、前期比1.6ポイント増の横ばいを示した。

業種別にみると、建設業（前期比13.7ポイント増）・運輸業（同12.6ポイント増）・小売業（同12.2ポイント増）は改善、製造業（同1.6ポイント増）は横ばい、卸売業（同17.0ポイント減）・サービス業（同5.9ポイント減）・不動産業（同4.3ポイント減）は後退を示した。

次期（平成30年7～9月期）業況DIの見通しは、△8.3と今期比9.9ポイント減の後退を予想している。

概況／業況DI 最新と見通し

業況DI	29年				30年		見通し	前期比増減	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6		今期	見通し
全体	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5	0.0	1.6	△ 8.3	1.6	△ 9.9
製造業	△ 2.5	△ 0.8	4.8	14.6	4.8	6.4	△ 12.1	1.6	△ 18.5
卸売業	△ 6.0	9.1	△ 12.9	0.0	3.6	△ 13.4	△ 10.0	△ 17.0	3.4
小売業	△ 19.6	△ 14.3	△ 18.0	△ 24.4	△ 17.0	△ 4.8	△ 9.5	12.2	△ 4.7
建設業	0.0	1.5	1.9	△ 9.6	4.0	17.7	3.4	13.7	△ 14.3
不動産業	0.0	15.3	10.4	△ 3.7	12.0	7.7	0.0	△ 4.3	△ 7.7
運輸業	△ 8.9	17.7	6.6	0.0	△ 9.4	3.2	△ 12.9	12.6	△ 16.1
サービス業	△ 17.0	△ 4.9	△ 3.3	3.9	△ 2.9	△ 8.8	△ 12.3	△ 5.9	△ 3.5

○売上額DI・収益DI

売上額DIは、前期比7.1ポイント減の△6.6、収益DIは前期比0.2ポイント減の△6.5を示した。

次期（平成30年7～9月期）の売上額DI見通しは、今期比4.2ポイント減の△10.8と後退、収益DI見通しも、今期比6.0ポイント減の△12.5と後退を予想している。

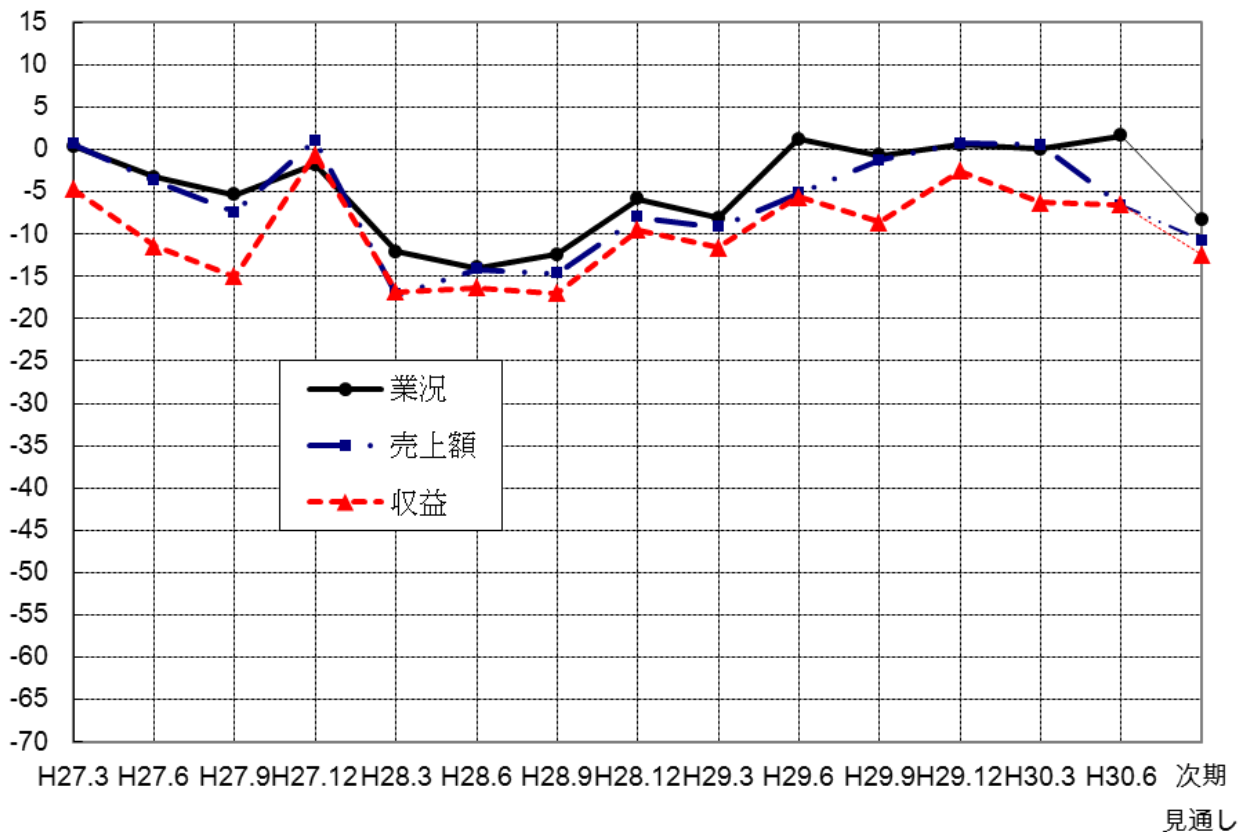
概況／売上額DI 最新と見通し

売上額DI	29年							30年		見通し		前期比増減	
	29年				30年		見通し		今期	見通し	今期	見通し	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4-6	7-9	4-6	7-9		
全 体	△ 9.2	△ 5.2	△ 1.3	0.7	0.5	△ 6.6	△ 10.8	△ 7.1	△ 4.2	△ 7.1	△ 4.2		
製 造 業	△ 5.7	△ 11.7	2.8	12.5	2.9	1.8	△ 8.4	△ 1.1	△ 10.2	△ 1.1	△ 10.2		
卸 売 業	△ 2.9	6.0	△ 9.7	3.2	17.9	△ 22.6	△ 22.6	△ 40.5	0.0	△ 40.5	0.0		
小 売 業	△ 23.5	△ 16.0	△ 12.0	△ 26.2	△ 14.6	△ 2.3	△ 14.3	12.3	△ 12.0	12.3	△ 12.0		
建 設 業	3.4	△ 13.6	△ 5.4	△ 5.8	16.7	△ 3.2	0.0	△ 19.9	3.2	△ 19.9	3.2		
不 動 産 業	△ 3.2	5.0	△ 5.2	△ 5.5	0.0	△ 5.7	△ 5.8	△ 5.7	△ 0.1	△ 5.7	△ 0.1		
運 輸 業	△ 14.7	8.9	13.3	21.7	△ 22.6	△ 16.1	△ 19.4	6.5	△ 3.3	6.5	△ 3.3		
サ ー ビ ス 業	△ 15.9	△ 2.3	1.6	1.0	△ 0.9	△ 11.4	△ 14.0	△ 10.5	△ 2.6	△ 10.5	△ 2.6		

概況／収益DI 最新と見通し

収 益 DI	29年							30年		見通し		前期比増減	
	29年				30年		見通し		今期	見通し	今期	見通し	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4-6	7-9	4-6	7-9		
全 体	△ 11.6	△ 5.6	△ 8.6	△ 2.5	△ 6.3	△ 6.5	△ 12.5	△ 0.2	△ 6.0	△ 0.2	△ 6.0		
製 造 業	△ 7.3	△ 10.9	△ 2.8	12.5	0.0	△ 0.9	△ 13.1	△ 0.9	△ 12.2	△ 0.9	△ 12.2		
卸 売 業	△ 17.6	12.2	△ 9.6	9.7	0.0	△ 25.8	△ 25.8	△ 25.8	0.0	△ 25.8	0.0		
小 売 業	△ 21.6	△ 16.0	△ 16.0	△ 23.9	△ 22.9	2.4	△ 7.1	25.3	△ 9.5	25.3	△ 9.5		
建 設 業	△ 1.7	△ 7.5	△ 9.2	△ 13.4	0.0	1.6	△ 1.6	1.6	△ 3.2	1.6	△ 3.2		
不 動 産 業	△ 1.6	10.0	△ 1.7	△ 3.8	△ 3.9	△ 9.5	△ 5.8	△ 5.6	3.7	△ 5.6	3.7		
運 輸 業	△ 21.3	△ 8.8	△ 6.7	4.3	△ 18.8	△ 12.9	△ 19.4	5.9	△ 6.5	5.9	△ 6.5		
サ ー ビ ス 業	△ 17.4	△ 7.1	△ 13.9	△ 7.8	△ 7.4	△ 11.4	△ 17.6	△ 4.0	△ 6.2	△ 4.0	△ 6.2		

各DIの推移



業況DIの見通し・実績差異

時期	28年		29年				30年		
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9
業況DI	△ 15.9	△ 10.1	△ 7.1	△ 9.3	△ 4.5	△ 2.5	△ 1.7	△ 5.3	△ 8.3
見通し	△ 15.9	△ 10.1	△ 7.1	△ 9.3	△ 4.5	△ 2.5	△ 1.7	△ 5.3	△ 8.3
実績	△ 12.4	△ 5.9	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5	0.0	1.6	-----
差異	3.5	4.2	△ 1.0	10.5	3.8	3.0	1.7	6.9	-----

DIの業種別比較

業種	業況DI
建設業	17.7
不動産業	7.7
製造業	6.4
運輸業	3.2
全体	1.6
小売業	△ 4.8
サービス業	△ 8.8
卸売業	△ 13.4

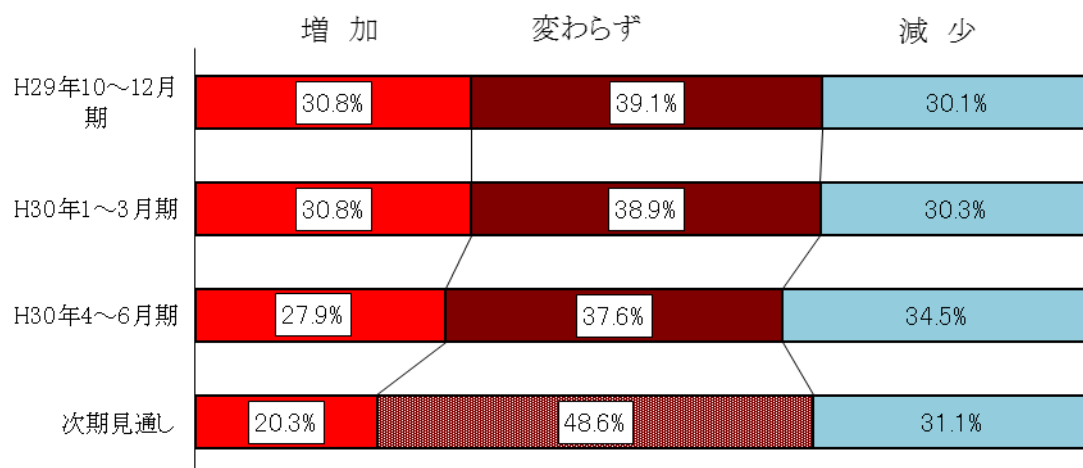
業種	売上額DI
製造業	1.8
小売業	△ 2.3
建設業	△ 3.2
不動産業	△ 5.7
全体	△ 6.6
サービス業	△ 11.4
運輸業	△ 16.1
卸売業	△ 22.6

業種	収益DI
小売業	2.4
建設業	1.6
製造業	△ 0.9
全体	△ 6.5
不動産業	△ 9.5
サービス業	△ 11.4
運輸業	△ 12.9
卸売業	△ 25.8

各指標の推移(全業種)

指標(前期比)	時期	29年				30年		見通し	前期比増減	
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6		今期	見通し
									4-6	7-9
業況		△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5	0.0	1.6	△ 8.3	1.6	△ 9.9
売上額		△ 9.2	△ 5.2	△ 1.3	0.7	0.5	△ 6.6	△ 10.8	△ 7.1	△ 4.2
収益		△ 11.6	△ 5.6	△ 8.6	△ 2.5	△ 6.3	△ 6.5	△ 12.5	△ 0.2	△ 6.0
販売価格		2.3	1.0	0.2	6.2	7.3	6.9	4.3	△ 0.4	△ 2.6
仕入価格		26.5	34.8	35.1	36.0	35.6	42.6	39.9	7.0	△ 2.7
在庫		△ 5.0	△ 0.3	△ 5.9	0.0	△ 7.5	△ 0.7	△ 1.4	6.8	△ 0.7
資金繰り		△ 9.7	△ 0.8	△ 1.3	△ 1.3	△ 1.4	△ 2.3	△ 4.6	△ 0.9	△ 2.3
残業時間		△ 4.0	△ 5.5	△ 4.3	1.7	△ 1.6	△ 2.5	△ 5.2	△ 0.9	△ 2.7
前年売上額		△ 11.6	2.5	△ 1.4	2.2	0.2	△ 1.6		△ 1.8	
前年収益		△ 15.9	△ 5.3	△ 10.4	△ 2.5	△ 6.8	△ 5.7		1.1	

1. 売上額増減企業数の推移



2. 最近の事業経営上の問題点 (複数回答)

2. 最近の事業経営上の問題点

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	人手不足 36.8 (34.4)	売上の停滞・減少 35.5 (36.8)	同業者間の競争激化 23.6 (25.9)	原材料高 19.5 (17.1)	利幅の縮小 18.9 (23.3)
製造業	売上の停滞・減少 37.0 (40.2)	人手不足 27.8 (28.4)	原材料高 22.2 (16.7)	同業者間の競争激化 20.4 (17.6)	利幅の縮小 19.4 (19.6)
卸売業	売上の停滞・減少 38.7 (28.6)	人手不足 29.0 (28.6)	同業者間の競争激化 25.8 (14.3)	取引先の減少 19.4 (14.3)	利幅の縮小 12.9 (17.9)
小売業	売上の停滞・減少 48.8 (42.6)	人手不足 29.3 (17.0)	人件費の増加 29.3 (14.9)	利幅の縮小 24.4 (38.3)	同業者間の競争激化 22.0 (23.4)
建設業	人手不足 59.7 (63.0)	下請の確保難 33.9 (29.6)	材料価格の上昇 29.0 (29.6)	売上の停滞・減少 27.4 (35.2)	同業者間の競争激化 24.2 (31.5)
不動産業	同業者間の競争激化 49.1 (55.8)	売上の停滞・減少 39.6 (36.5)	商品物件の不足 37.7 (36.5)	大手企業との競争激化 37.7 (32.7)	利幅の縮小 28.3 (36.5)
運輸業	人手不足 61.3 (62.5)	材料価格の上昇 45.2 (43.8)	人件費の増加 45.2 (34.4)	売上の停滞・減少 25.8 (34.4)	利幅の縮小 12.9 (12.5)
サービス業	人手不足 42.1 (38.7)	売上の停滞・減少 33.3 (34.9)	人件費の増加 27.2 (21.7)	同業者間の競争激化 21.1 (27.4)	材料価格の上昇 18.4 (16.0)

()内は前期

- 事業経営上の問題点としては、全体で見ると、「人手不足」、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争激化」が前回と同様に上位にある。特に「人手不足」が深刻化している。

3. 当面の重点経営施策 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	経費を節減する 40.9 (37.1)	人材を確保する 40.6 (40.6)	販路を広げる 34.9 (32.3)	情報力を強化する 22.8 (22.6)	教育訓練を強化する 13.7 (17.8)
製造業	販路を広げる 57.5 (50.5)	経費を節減する 38.7 (35.2)	人材を確保する 33.0 (35.2)	新製品・技術を開発する 25.5 (23.8)	情報力を強化する 21.7 (25.7)
卸売業	販路を広げる 71.0 (63.0)	情報力を強化する 45.2 (33.3)	人材を確保する 29.0 (33.3)	経費を節減する 25.8 (22.2)	新しい事業を始める 19.4 (25.9)
小売業	経費を節減する 51.2 (50.0)	品揃えを改善する 41.5 (37.0)	人材を確保する 29.3 (26.1)	売れ筋商品を取扱う 22.0 (23.9)	店舗・設備を改装する 17.1 (10.9)
建設業	人材を確保する 71.4 (67.9)	技術力を高める 41.3 (47.2)	販路を広げる 39.7 (28.3)	経費を節減する 38.1 (39.6)	情報力を強化する 27.0 (22.6)
不動産業	情報力を強化する 73.1 (74.5)	経費を節減する 36.5 (35.3)	宣伝・広告を強化する 25.0 (21.6)	不動産の有効活用を図る 23.1 (27.5)	販路を広げる 23.1 (21.6)
運輸業	人材を確保する 71.0 (65.6)	経費を節減する 48.4 (28.1)	情報力を強化する 25.8 (28.1)	教育訓練を強化する 22.6 (34.4)	提携先を見つける 19.4 (12.5)
サービス業	経費を節減する 44.7 (39.3)	人材を確保する 41.2 (42.1)	技術力を強化する 28.1 (27.1)	販路を広げる 24.6 (29.9)	教育訓練を強化する 17.5 (21.5)

()内は前期

- ・ 当面の重点経営施策としては、全体で見ると「経費を節減する」、「人材を確保する」、「販路を広げる」、「情報力を強化する」が前回と同様に上位にあり、「経費を節減する」が「人材を確保する」を上回って1位となっている。

4. 借入の動き・設備の状況

(%)

		借入の 実施	借入の予定	
			あり	なし
全 体	今期	25.3	19.2	80.8
	前期	28.8	23.6	76.4
製 造 業	今期	18.3	11.1	88.9
	前期	28.7	19.0	81.0
卸 売 業	今期	41.9	23.3	76.7
	前期	37.0	37.0	63.0
小 売 業	今期	26.2	14.6	85.4
	前期	20.8	18.8	81.2
建 設 業	今期	32.3	32.3	67.7
	前期	29.6	22.2	77.8
不 動 産 業	今期	37.7	34.0	66.0
	前期	48.1	51.0	49.0
運 輸 業	今期	35.5	10.0	90.0
	前期	31.3	19.4	80.6
サービスマ業	今期	14.8	15.9	84.1
	前期	20.2	15.7	84.3

(%)

設備の状況		
過剰	適正	不足
5.0	78.8	16.2
4.1	76.7	19.2
5.6	73.8	20.6
5.8	69.2	25.0
3.6	85.7	10.7
7.4	77.8	14.8
4.9	90.2	4.9
4.3	80.5	15.2
3.2	83.9	12.9
3.8	82.7	13.5
-----	-----	-----
3.2	77.4	19.4
0.0	81.2	18.8
6.2	75.2	18.6
2.9	77.9	19.2

・設備の状況については、全体として「適正」とする企業が大半を占めている。

5. 設備投資の実施・予定

実施の有無

実施内容(複数回答)

(%)

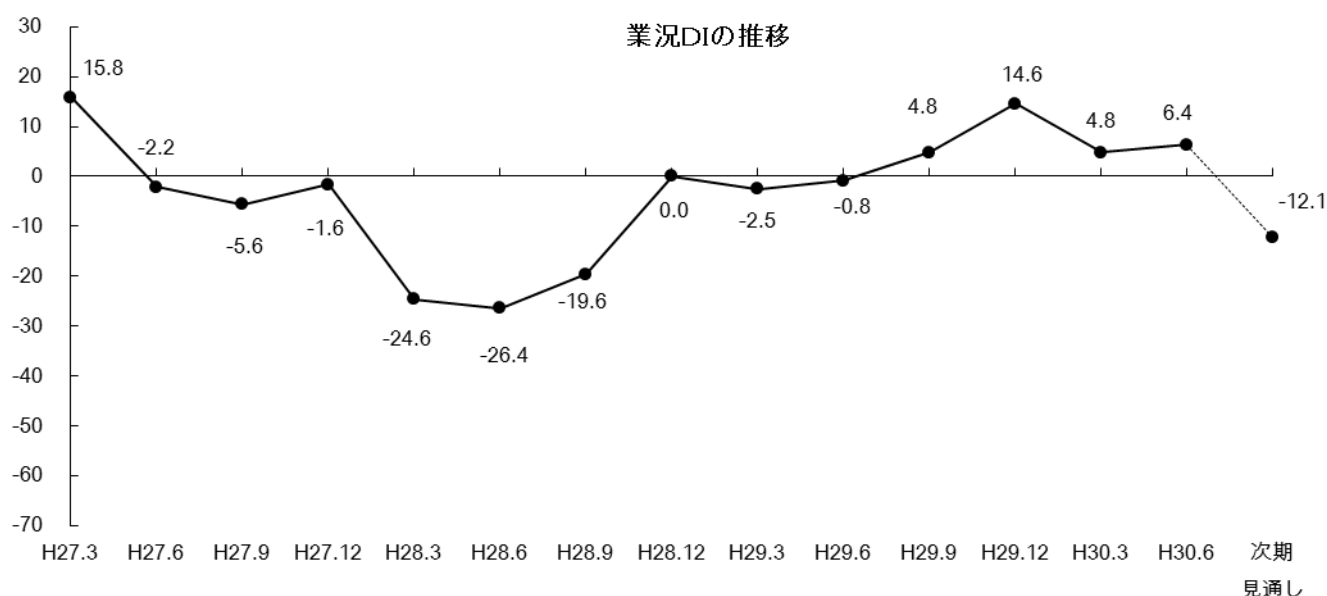
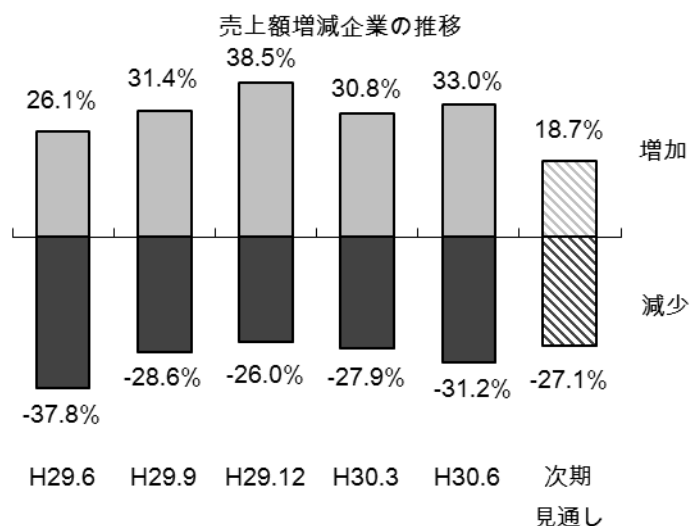
		実施 した	実施 しない	事業用 土地・ 建物	機械・ 設備の 新・増設	機械・ 設備の 更改	事務 機器	車両	その他
全 体	予定	37.4	62.6	24.1	47.4	40.5	21.6	27.6	4.3
	今期	36.8	63.2	26.4	44.2	37.2	30.2	28.7	4.7
	前期	39.5	60.5	22.1	36.6	38.9	34.4	32.8	5.3
製 造 業	予定	47.6	52.4	17.9	48.7	43.6	15.4	23.1	2.6
	今期	38.1	61.9	24.3	48.6	59.5	27.0	13.5	0.0
	前期	41.9	58.1	20.5	46.2	43.6	30.8	33.3	2.6
卸 売 業	予定	24.0	76.0	16.7	66.7	16.7	16.7	33.3	0.0
	今期	32.0	68.0	12.5	12.5	12.5	37.5	50.0	0.0
	前期	33.3	66.7	12.5	12.5	12.5	75.0	25.0	0.0
小 売 業	予定	19.4	80.6	33.3			83.3	16.7	33.3
	今期	17.1	82.9	33.3	-----	-----	83.3	16.7	33.3
	前期	24.4	75.6	30.0			50.0	30.0	40.0
建 設 業	予定	38.9	61.1	19.0	42.9	52.4	23.8	52.4	0.0
	今期	36.1	63.9	31.8	36.4	31.8	45.5	63.6	0.0
	前期	42.0	58.0	33.3	33.3	38.1	38.1	61.9	0.0
運 輸 業	予定	61.5	38.5	31.3	62.5	62.5	12.5		0.0
	今期	65.5	34.5	26.3	63.2	47.4	15.8	----	0.0
	前期	64.3	35.7	22.2	55.6	72.2	16.7		5.6
サービスマ業	予定	30.4	69.6	32.1	28.6	28.6	39.3	32.1	7.1
	今期	35.6	64.4	27.0	35.1	24.3	35.1	35.1	10.8
	前期	36.5	63.5	17.1	20.0	34.3	45.7	34.3	2.9

・設備投資については、全体として引き続き慎重な姿勢がうかがわれる。

製造業

今期の業況DIは、前期比 1.6 ポイント増の 6.4 と横ばいであった。売上額DIは 1.1 ポイント減の 1.8、収益DIも 0.9 ポイント減の $\Delta 0.9$ と横ばいとなった。

次期見通しについては、業況DI・売上額DI・収益DIのいずれも後退を予想し、慎重な見方となっている。



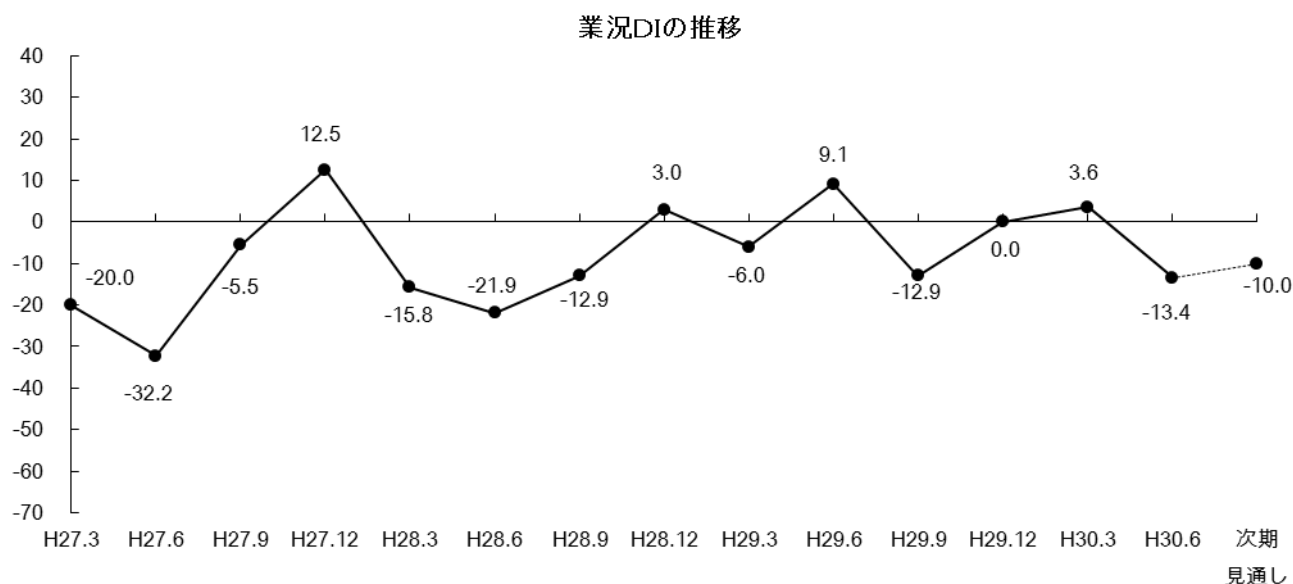
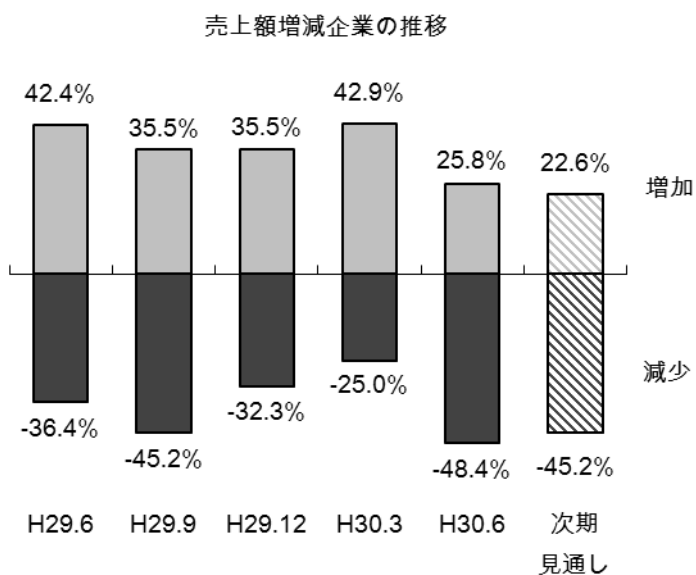
各指標の推移(製造業)

指標(前期比)	29年				30年		見通し	前期比増減	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	今期	見通し
業況	$\Delta 2.5$	$\Delta 0.8$	4.8	14.6	4.8	6.4	$\Delta 12.1$	1.6	$\Delta 18.5$
売上額	$\Delta 5.7$	$\Delta 11.7$	2.8	12.5	2.9	1.8	$\Delta 8.4$	$\Delta 1.1$	$\Delta 10.2$
受注額	$\Delta 9.0$	$\Delta 10.2$	$\Delta 0.9$	13.6	7.7	$\Delta 1.8$	$\Delta 11.3$	$\Delta 9.5$	$\Delta 9.5$
収益	$\Delta 7.3$	$\Delta 10.9$	$\Delta 2.8$	12.5	0.0	$\Delta 0.9$	$\Delta 13.1$	$\Delta 0.9$	$\Delta 12.2$
販売価格	$\Delta 0.9$	$\Delta 0.9$	2.8	5.8	$\Delta 1.9$	$\Delta 2.7$	1.9	$\Delta 0.8$	4.6
仕入価格	30.1	37.3	34.3	34.6	36.5	44.0	40.2	7.5	$\Delta 3.8$
在庫	5.7	6.8	1.9	12.5	$\Delta 1.0$	1.8	1.8	2.8	0.0
資金繰り	$\Delta 8.9$	3.4	8.6	10.6	9.5	0.9	0.0	$\Delta 8.6$	$\Delta 0.9$
残業時間	4.1	$\Delta 7.6$	4.8	12.6	$\Delta 3.8$	0.9	$\Delta 4.7$	4.7	$\Delta 5.6$
前年売上額	$\Delta 0.9$	2.6	$\Delta 1.0$	15.4	8.7	8.4		$\Delta 0.3$	
前年収益	$\Delta 7.3$	$\Delta 6.7$	$\Delta 4.8$	15.3	7.7	1.9		$\Delta 5.8$	

卸 売 業

今期の業況D Iは、売上額減少により、前期比 17.0 ポイント減の△13.4と後退した。売上額D Iも 40.5 ポイント減の△22.6 と後退し、収益D Iも 25.8 ポイント減の△25.8 と後退した。

次期見通しについては、業況D Iは改善、売上額D I、収益D Iは横ばいを予想している。



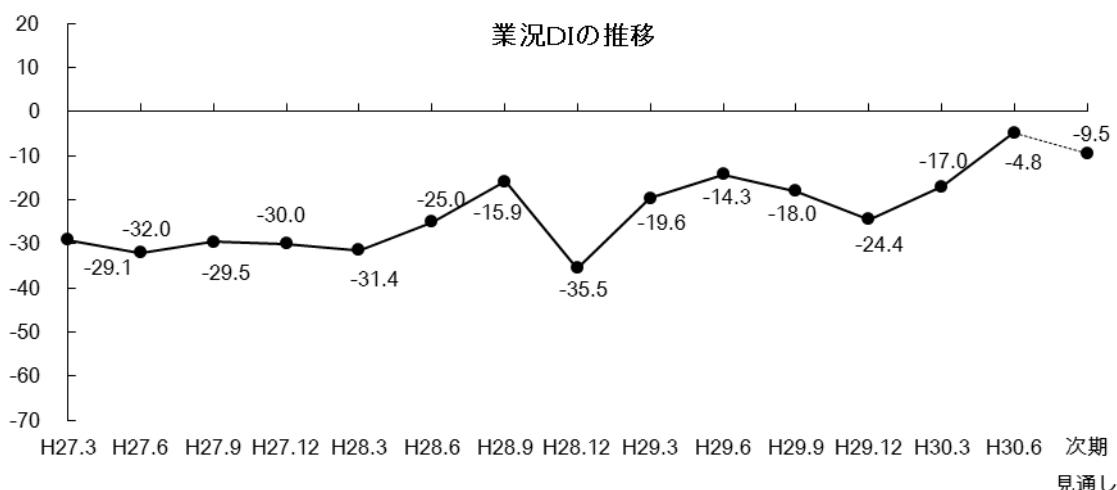
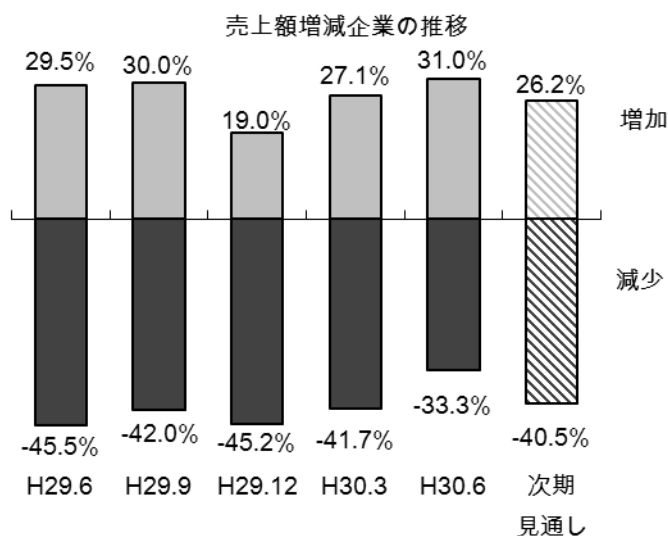
各指標の推移(卸売業)

指標(前期比)	前期比増減								
	29年				30年		見通し	今期	見通し
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4-6	7-9
業況	△ 6.0	9.1	△ 12.9	0.0	3.6	△ 13.4	△ 10.0	△ 17.0	3.4
売上額	△ 2.9	6.0	△ 9.7	3.2	17.9	△ 22.6	△ 22.6	△ 40.5	0.0
収益	△ 17.6	12.2	△ 9.6	9.7	0.0	△ 25.8	△ 25.8	△ 25.8	0.0
販売価格	△ 5.9	△ 3.0	9.7	△ 3.3	10.7	16.1	3.2	5.4	△ 12.9
仕入価格	8.8	21.2	38.7	20.0	25.0	41.9	38.7	16.9	△ 3.2
在庫	9.1	21.9	13.3	10.0	11.1	22.6	16.1	11.5	△ 6.5
資金繰り	△ 17.6	△ 6.1	△ 6.5	6.5	0.0	△ 3.2	△ 9.7	△ 3.2	△ 6.5
残業時間	△ 3.0	△ 3.1	△ 12.9	6.4	10.7	0.0	0.0	△ 10.7	0.0
前年売上額	△ 26.4	18.2	3.2	6.4	22.2	△ 9.7		△ 31.9	
前年収益	△ 26.4	18.2	△ 6.5	△ 3.2	7.4	△ 16.2		△ 23.6	

小 売 業

今期の業況DIは、売上額の増加などにより、前期比 12.2 ポイント増の△4.8 と改善した。売上額DIも 12.3 ポイント増の△2.3、収益DIも 25.3 ポイント増の△2.4 と改善となった。

次期見通しについては、業況DI・売上額DI・収益DIのいずれも後退を予想している。



各指標の推移(小売業)

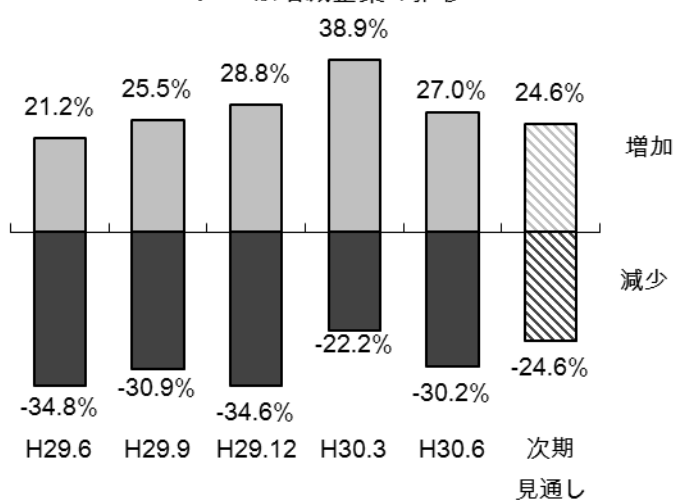
指標(前期比)	29年				30年			前期比増減	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	見通し 7-9	今期 4-6	見通し 7-9
業況	△ 19.6	△ 14.3	△ 18.0	△ 24.4	△ 17.0	△ 4.8	△ 9.5	12.2	△ 4.7
売上額	△ 23.5	△ 16.0	△ 12.0	△ 26.2	△ 14.6	△ 2.3	△ 14.3	12.3	△ 12.0
収益	△ 21.6	△ 16.0	△ 16.0	△ 23.9	△ 22.9	2.4	△ 7.1	25.3	△ 9.5
販売価格	2.0	0.0	△ 4.0	14.3	25.0	11.9	11.9	△ 13.1	0.0
仕入価格	13.7	29.5	32.0	54.7	43.7	28.6	35.7	△ 15.1	7.1
在庫	△ 2.0	4.5	△ 2.0	9.6	4.2	2.4	4.7	△ 1.8	2.3
資金繰り	△ 33.3	△ 6.8	△ 14.3	△ 19.5	△ 31.9	△ 11.9	△ 11.9	20.0	0.0
残業時間	△ 12.3	0.0	△ 10.5	△ 7.3	4.2	10.0	2.5	5.8	△ 7.5
前年売上額	△ 17.6	△ 9.1	△ 14.0	△ 4.8	△ 8.7	△ 7.1		1.6	
前年収益	△ 15.7	△ 15.9	△ 20.0	△ 14.3	△ 19.6	0.0		19.6	

建設業

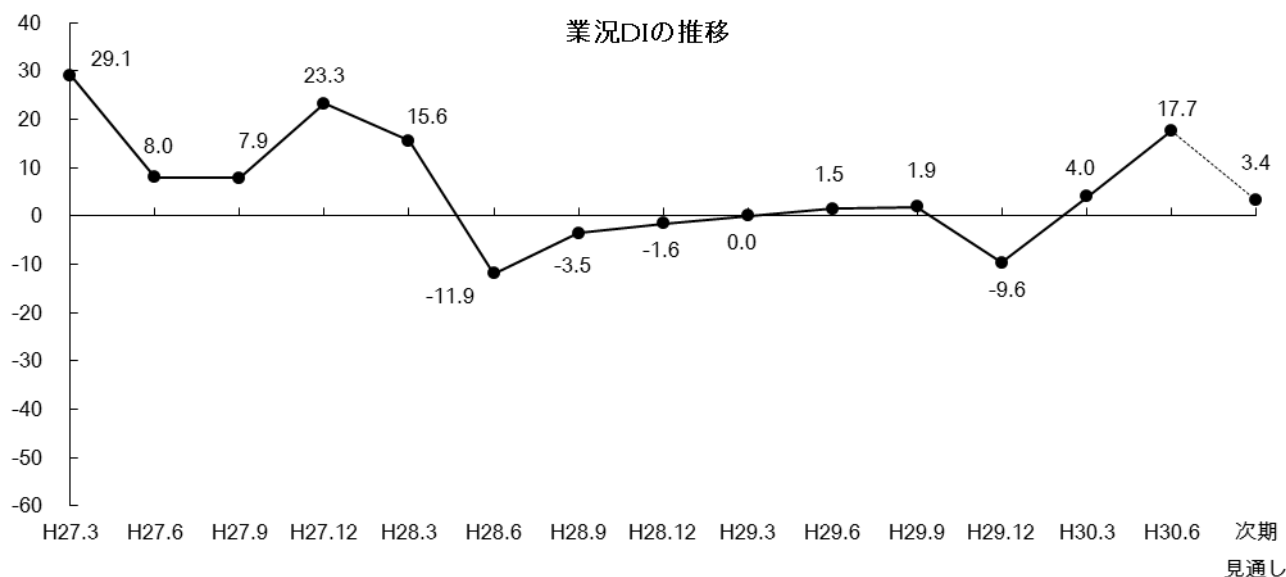
今期の業況D Iは、売上額の安定などにより、前期比13.7ポイント増の17.7と改善した。売上額D Iは19.9ポイント減の△3.2と後退した。収益D Iは1.6ポイント増の1.6と横這いとなった。

次期見通しについては売上額D Iは改善予想をしているが、業況D I、収益D Iのいずれも後退を予想し、慎重な見方となっている。

売上額増減企業の推移



業況DIの推移



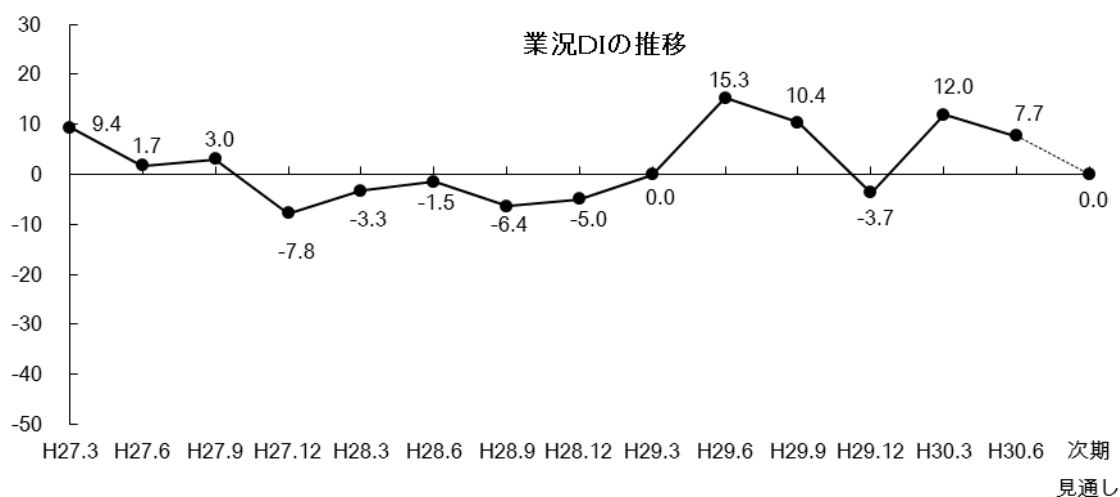
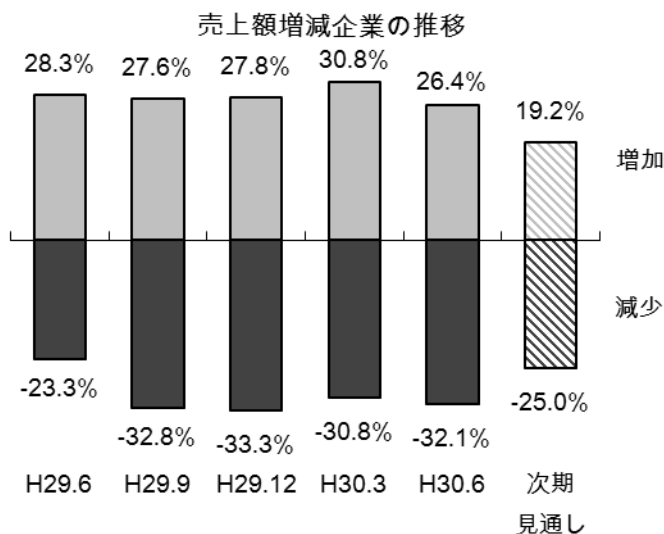
各指標の推移(建設業)

指標(前期比)	29年			30年			見通し	前期比増減	
	1-3	4-6	7-9	1-3	4-6	7-9		4-6	7-9
業況	0.0	1.5	1.9	△ 9.6	4.0	17.7	3.4	13.7	△ 14.3
売上額	3.4	△ 13.6	△ 5.4	△ 5.8	16.7	△ 3.2	0.0	△ 19.9	3.2
受注額	0.0	△ 25.0	0.0	△ 11.8	△ 5.6	△ 8.0	0.0	△ 2.4	8.0
施工高	3.5	△ 10.8	△ 5.7	△ 5.8	9.5	△ 4.8	△ 1.7	△ 14.3	3.1
収益	△ 1.7	△ 7.5	△ 9.2	△ 13.4	0.0	1.6	△ 1.6	1.6	△ 3.2
請負価格	0.0	△ 12.4	△ 14.8	3.9	5.6	4.9	△ 1.7	△ 0.7	△ 6.6
材料価格	32.8	36.9	41.5	37.3	41.5	45.2	45.0	3.7	△ 0.2
在庫	1.9	1.6	△ 3.7	△ 2.0	△ 7.5	△ 3.3	△ 1.7	4.2	1.6
資金繰り	1.7	3.0	3.6	5.8	9.5	4.7	4.9	△ 4.8	0.2
残業時間	6.8	△ 13.6	△ 5.6	△ 5.8	14.8	4.8	15.0	△ 10.0	10.2
前年売上額	△ 11.9	1.6	△ 16.3	△ 19.2	△ 11.1	1.6		12.7	
前年収益	△ 15.3	△ 1.5	△ 18.2	△ 21.1	△ 16.6	△ 8.1		8.5	

不動産業

今期の業況DIは、売上額減少などにより、前期比4.3ポイント減の7.7、売上額DIも5.7ポイント減の△5.7、収益DIも5.6ポイント減の△9.5と後退した。

次期見通しについては、業況DIは後退、売上額DIは横ばいを予想し、収益DIが改善を予想している。



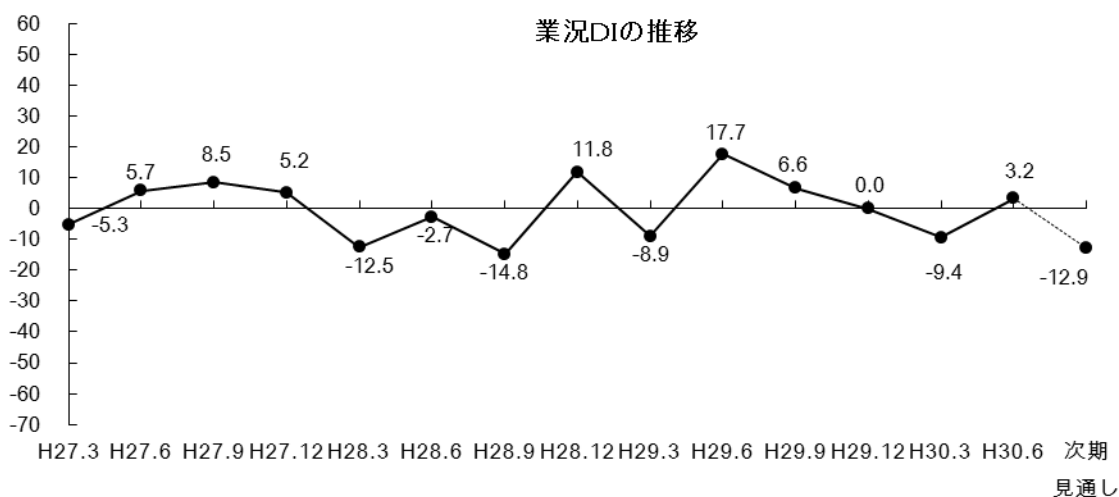
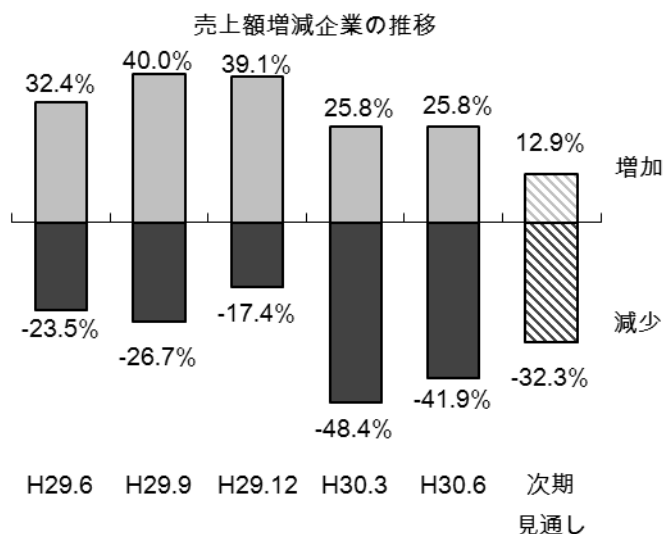
各指標の推移(不動産業)

指標(前期比)	時期	29年				30年		見通し	前期比増減	
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	今期	見通し
業況		0.0	15.3	10.4	△ 3.7	12.0	7.7	0.0	△ 4.3	△ 7.7
売上額		△ 3.2	5.0	△ 5.2	△ 5.5	0.0	△ 5.7	△ 5.8	△ 5.7	△ 0.1
収益		△ 1.6	10.0	△ 1.7	△ 3.8	△ 3.9	△ 9.5	△ 5.8	△ 5.6	3.7
販売価格		18.6	10.7	7.2	11.8	8.3	14.0	4.1	5.7	△ 9.9
仕入価格		29.8	29.6	25.9	26.0	29.8	38.8	23.4	9.0	△ 15.4
在庫		△ 45.6	△ 35.2	△ 38.5	△ 37.3	△ 44.7	△ 20.8	△ 25.6	23.9	△ 4.8
資金繰り		8.1	10.0	5.3	△ 1.9	5.9	5.7	△ 1.9	△ 0.2	△ 7.6
残業時間		3.3	1.8	△ 1.8	△ 7.5	△ 5.8	△ 4.0	△ 12.2	1.8	△ 8.2
前年売上額		△ 9.5	15.0	1.8	△ 5.4	△ 11.6	△ 3.8		7.8	
前年収益		△ 17.5	10.0	△ 8.6	△ 9.0	△ 15.4	△ 5.7		9.7	

運輸業

今期の業況D Iは、前期比12.6ポイント増の3.2と改善した。売上額D Iも6.5ポイント増の△16.1、収益D Iも5.9ポイント増の△12.9といずれも改善した。

次期見通しについては、業況D I・売上額D I・収益D Iのいずれも後退を予想している。



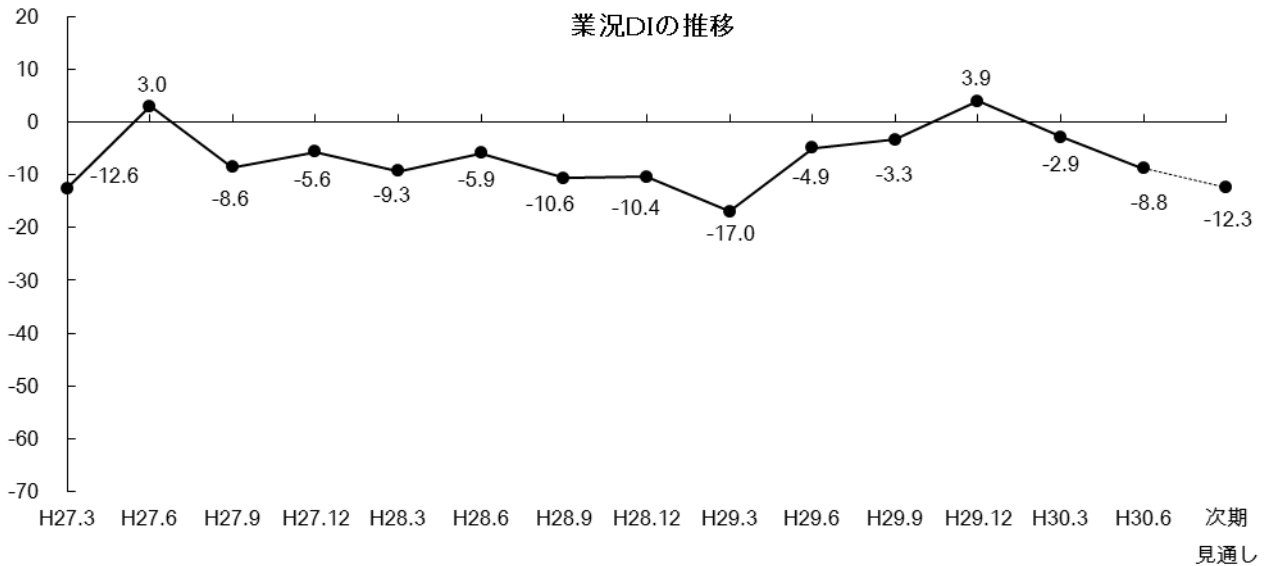
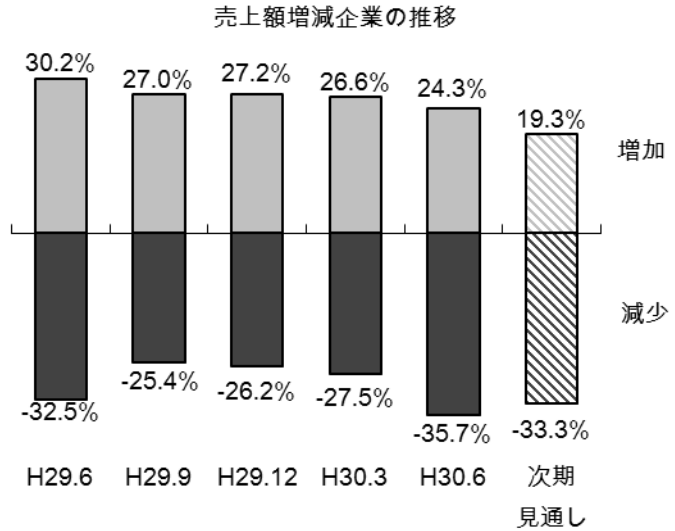
各指標の推移(運輸業)

指標(前期比)	29年							30年		見通し		前期比増減	
	29年				30年		見通し	今期	見通し	今期	見通し		
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	4-6	7-9	4-6	7-9		
業況	△ 8.9	17.7	6.6	0.0	△ 9.4	3.2	△ 12.9	12.6	△ 16.1				
売上額	△ 14.7	8.9	13.3	21.7	△ 22.6	△ 16.1	△ 19.4	6.5	△ 3.3				
受注額	△ 12.5	6.5	10.4	△ 4.7	△ 6.6	3.5	△ 6.9	10.1	△ 10.4				
収益	△ 21.3	△ 8.8	△ 6.7	4.3	△ 18.8	△ 12.9	△ 19.4	5.9	△ 6.5				
料金価格	0.0	8.9	0.0	30.4	18.8	25.8	25.8	7.0	0.0				
材料価格	33.3	40.7	40.0	56.5	51.6	67.7	61.3	16.1	△ 6.4				
資金繰り	△ 12.1	△ 14.7	0.0	△ 13.1	0.0	△ 6.5	△ 16.1	△ 6.5	△ 9.6				
残業時間	△ 20.6	17.6	0.0	26.1	△ 6.3	△ 16.2	△ 16.1	△ 9.9	0.1				
前年売上額	△ 5.9	14.7	16.7	8.7	0.0	△ 3.2		△ 3.2					
前年収益	△ 14.7	△ 12.1	3.3	△ 4.4	△ 18.8	△ 6.4		12.4					

サービス業

今期の業況D Iは、前期比5.9ポイント減の△8.8と後退した。売上額D Iは10.5ポイント減の△11.4、収益D Iも4.0ポイント減の△11.4と後退した。

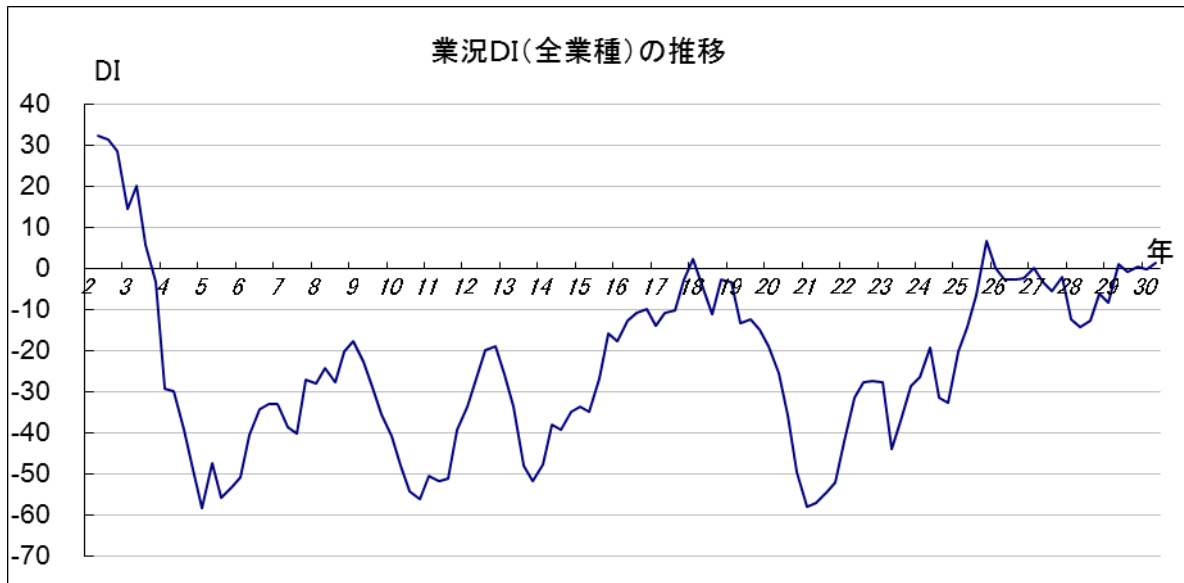
次期見通しについては、業況D I・収益D Iは後退を、売上額D Iは横ばいを予想している。



各指標の推移(サービス業)

指標(前期比)	29年				30年		見通し	前期比増減	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	今期	見通し
業況	△ 17.0	△ 4.9	△ 3.3	3.9	△ 2.9	△ 8.8	△ 12.3	△ 5.9	△ 3.5
売上額	△ 15.9	△ 2.3	1.6	1.0	△ 0.9	△ 11.4	△ 14.0	△ 10.5	△ 2.6
収益	△ 17.4	△ 7.1	△ 13.9	△ 7.8	△ 7.4	△ 11.4	△ 17.6	△ 4.0	△ 6.2
料金価格	1.6	4.8	0.9	△ 1.0	4.7	4.4	1.7	△ 0.3	△ 2.7
材料価格	27.0	37.7	36.4	34.0	28.5	40.2	39.6	11.7	△ 0.6
資金繰り	△ 11.9	△ 4.8	△ 9.0	△ 8.9	△ 8.3	△ 7.8	△ 7.9	0.5	△ 0.1
残業時間	△ 12.7	△ 11.3	△ 9.2	△ 3.9	△ 10.3	△ 10.8	△ 14.3	△ 0.5	△ 3.5
前年売上額	△ 18.3	△ 6.3	3.3	3.9	1.9	△ 7.0		△ 8.9	
前年収益	△ 21.4	△ 13.5	△ 13.1	△ 1.9	△ 6.4	△ 10.4		△ 4.0	

<参 考> 企業動向調査 時系列グラフ



業況DI(全業種)の推移

年	期	1-3	4-6	7-9	10-12
2			32.4	31.4	28.7
3		14.6	20.2	5.9	△ 3.1
4		△ 29.0	△ 29.6	△ 39.0	△ 48.7
5		△ 58.2	△ 47.2	△ 55.7	△ 53.0
6		△ 50.7	△ 40.3	△ 34.0	△ 32.8
7		△ 32.8	△ 38.6	△ 39.9	△ 27.0
8		△ 28.0	△ 24.0	△ 27.4	△ 20.1
9		△ 17.5	△ 22.5	△ 28.8	△ 35.3
10		△ 40.6	△ 48.0	△ 54.2	△ 56.1
11		△ 50.2	△ 51.5	△ 51.1	△ 39.1
12		△ 33.6	△ 26.7	△ 19.7	△ 18.8
13		△ 25.7	△ 33.6	△ 48.0	△ 51.6
14		△ 47.4	△ 38.0	△ 39.2	△ 34.7
15		△ 33.4	△ 34.8	△ 26.7	△ 15.8
16		△ 17.6	△ 12.7	△ 10.7	△ 9.6
17		△ 13.9	△ 10.6	△ 10.0	△ 2.6
18		2.4	△ 4.8	△ 11.1	△ 2.7
19		△ 3.1	△ 13.2	△ 12.2	△ 14.6
20		△ 18.8	△ 25.5	△ 35.6	△ 49.5
21		△ 57.8	△ 56.8	△ 54.4	△ 52.0
22		△ 41.8	△ 31.3	△ 27.5	△ 27.3
23		△ 27.5	△ 43.9	△ 36.9	△ 28.6
24		△ 26.4	△ 19.2	△ 31.2	△ 32.4
25		△ 20.0	△ 14.0	△ 6.2	6.8
26		0.2	△ 2.7	△ 2.4	△ 2.3
27		0.4	△ 3.3	△ 5.4	△ 1.8
28		△ 12.1	△ 14.0	△ 12.4	△ 5.9
29		△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5
30		0.0	1.6		

(注) 業況DIを、調査項目に加えたのは、平成2年4-6月期より。

調査そのものは、昭和49年(1974年)7-9月期から実施。

※平成23年1-3月期は大震災後の調査